

a01000006a

0

<<入院診療計画書・退院療養計画書>>

耳鼻科急性感染症で入院された患者さまへ

0

患者氏名 ○ 病名： 症状： 発熱、咽頭痛 主治医： ○ 印 受け持ち看護師：

項目 \ 月日	1月0日	1月1日	1月2日	1月3日	1月4日	1月5日	1月6日
項目	入院日・1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目（退院日）
達成目標	- 熱が下がる - 痛みが軽減し、食事が摂取できる					- 痛みが落ち着いている - 退院後の生活に不安なく退院できる	
治療・薬剤（内服）	- 日頃飲んでいる薬がありましたら確認しますので、看護師に渡して下さい - 持参の薬は中止と言われていない薬のみ内服して下さい - のどに膿が貯まっている場合は、外来で切開をして膿をだす処置をする場合があります - 毎日点滴・抗生剤をおこないます - 薬物治療について文書を用いて担当薬剤師が説明します					 制限ありません	
活動・安静度	- 点滴が始まりましたら、なるべくベッドでお休み下さい - シャワーに入れます					 制限ありません	
食事	- 喉の痛み、食事摂取状況で食事形態が変えられます（禁食・流動食・3分粥食・5分粥食・全粥食） - 希望がある場合は医師、看護師に声を掛けて下さい - 特別な栄養管理の必要性（有・無） 栄養管理が必要な場合は、文書を用いて管理栄養士が説明します						
排泄	トイレで排泄できます						
患者様およびご家族への説明	- 痛みがあるようでしたら、痛み止めを使いますのでお知らせ下さい - 日常生活で困ったことがありましたらいつでもご相談下さい 《扁桃周囲膿瘍について》 ストレスや疲れがたまっているとよりやすい病気です。生活を振り返ってみましょう。					《退院後の注意点》 - 退院後出血や発熱、のどの痛みなどがありましたら、予約日に関係なく早めに外来受診をして下さい - 次回外来までは、激しい運動、喫煙、飲酒、刺激物の飲食はお避け下さい	《退院日の流れ》 朝、処置室にて診察があります - 会計が終わりましたら病棟カウンターにお声かけ下さい - 診察券と次回外来予約票をお渡しします - リストバンドは退院時に看護師がはずします

注1 場合によっては内容を変更することがあります。

No.080004 2026.3.16

リハビリテーション・退院支援が必要な場合は、文書を用いて説明します

年 月 日 患者氏名

（代理人の場合）代理人名

（続柄）

国家公務員共済組合連合会 立川病院

国家公務員共済組合連合会 立川病院